栃木県
老連

クラブ訪問

第２号
令和６年11月

誰でも、どこでもできます「ディスコン」！

　「ディスコン」！？はじめて聞く方も多いのではないしょうか。

　「ディスコン」は、「ディスク（円盤）」と「コントロール」を合わせて名付けられた言葉で、的にできるだけ近くに投げて得点を競う「ペタンク」や「カーリング」、「ボッチャ」に似たスポーツです。
那須塩原市老人クラブ連合会では、この「ディスコン」を通した多世代交流を積極的に進め、クラブの活性化を図ることを目的に、１０月２４日（木）黒磯いきいきふれあいセンターでディスコン大会を開催しました。

　競技がはじまると、会場のあちこちから大きな歓声が上がり、競技が終了するころには、「自分のクラブでもやりたい。」、「これなら子どもたちと一緒に楽しめる。」等、今後の地域での交流やクラブ活動の活性化に向けた気運づくりが図られました。（※令和６年度魅力あるクラブづくり推進事業費補助金活用事業）

ディスコンって、どんなスポーツ?

小泉会長にディスコンの競技方法や特徴などをお聞きしました。

Q：ディスコンの競技方法は?

基本的には「ボッチャ」と同じです。具体的には、

①ジャンケンでチームの色（赤か青）を決める。
②赤チームの1人がポイントを投げる。
③赤チームがディスクの赤面を上にして投げる。
④次に、青チームが投げる。
⑤つづいて、ポイントに一番近いディスクよりも遠いチームがそれよりも近づくまで投げる。
⑥どちらかのチームがディスクを全部投げ終わったら、得点を計算する。（得点は、ポイントに一番近い相手のディスクより何枚近づいているかを数える。）

ディスクに赤と青の面があるので、ひっくり返って大逆転！あるいはポイントに当てて大逆転ということもあります。とにかく気軽に楽しめるので、ぜひ体験してみてください。

小泉信三　会長

Q：ディスコンの特徴は?

◆初めての方でも、ベテランの方と対等に競技を楽しめます。
◆年齢・性別を問わず、ハンディなしで楽しめます。
◆屋内外を問わず、どこでも、すぐに楽しめます。
◆個人戦でも団体戦でも楽しめます。
◆道具も軽量で運びやすく、安価なので取り入れやすいです。

交流を広げるためにはルールを知ることが大切!

Q：今後はどのように取り組みを進めていく予定ですか?

地域で子どもたちと交流するためにも、まずは多くのクラブ会員にルールを覚えてもらう必要があります。今回の講習会や大会の開催で理解を深められたと思います。
市社会福祉協議会にも、ディスコン用具がありますので、今後は地域のクラブでの取り組みを広げ、多世代交流やクラブの活性化、そして会員増強につなげていければと考えています。

那須塩原市レクリエーション協会の方が全面バックアップ！

賞品をいただきました～　感激！

参加された皆さんは、弾ける笑顔でプレーを楽しんでいました。この笑顔が各地域に広がり、交流が進むことを期待しています。 素敵な時間をありがとうございました。

★ディスコンに関する問い合わせ先★
那須塩原市レクリエーション協会
会長　菊地 彰　TEL 090-3474-1659
または、市レク協会：事務局長（那須塩原市老連:会長）
小泉 信三　TEL 080-6567-5068

編集後記

取材当日、プレーヤーが足りないため急遽、私も競技をすることになりました。初めてのプレーでしたが、すぐに夢中になり、チームのメンバーとの一体感も生まれ、終わる頃にはハイタッチ！楽しさは、実際にやってみないとわかりませんね。(・_・)

（一財）栃木県老人クラブ連合会事務局
〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森２階
TEL 028-621-4787　FAX 028-621-4767
E-mail tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp